

趣味日语：只当是…… PDF转换可能丢失图片或格式，建议
阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E8_B6_A3_E5_91_B3_E6_97_A5_E8_c105_146485.htm あるけちん坊（ぼう）な男がおりました。日日，ごどきになると，うなぎ屋（や）の前へでかけていって，腹（はら）いっぱい（におい）を嗅ぎ（かぎ），家へんでって，ごを食べるのでした。それにがついたうなぎ屋の父（おやじ）は，「なんちゅうけちだ。よし，あのようなやつから，いの嗅ぎ（ちん）を取ってやろう。」と，さっそく面（ちょうめん）につけておき，月末になると，嗅ぎを取りにやってまいりました。すると，けちんぼうな男は，「おれは，うなぎ屋に借金（しゃっきん）はないぞ。」「いやいや，これは，かばきの嗅ぎでございます。え，しめて八百文。いを嗅いで食べたつもりになっていられますので，こちらも，食わせたつもりで（ぜに）を取りに来ました。」うなぎ屋が，すましていうと，男は仕方（しかた）なく，（ふところ）から八百文取り出し，いきなり板（いた）の（ま）へほうり出しました。チャリン。お金（かね）が，けいきのいい音をたてるのをいてから，けちんぼうな男は，「それ，取ったつもりで，の音をいて，（かえ）んな。」译文对照：过去，有一个很吝啬的人。每天一到吃饭时间，他就到烤鳗鱼店的前边去，足足地闻够了香味儿，然后就飞快地跑回家，赶紧吃饭。烤鳗鱼店的老板发现了这件事，心里想：“这个人太吝啬了。好啊，既然他是这样的家伙，我就去收他的闻味钱。”于是就马上记帐，到了月底，就到那个吝啬鬼家里

收钱去了。吝啬鬼说：“我没欠烤鳗鱼店的钱。”“不，不，这是烤鳗鱼的闻味儿费。共是八百文。因为您闻了味儿就当是吃了，所以我们也就只当给您吃了，因此才来收钱。”烤鳗鱼店的老板说得一本正经，吝啬鬼没办法，于是从怀中掏出了八百文钱，猛地摔在地板上。当啷！随着那钱发出一声清脆响亮的声音，吝啬鬼大声说道：“好啦！你就当是收了钱，听听这声音，就回去吧！”100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com